


## USB メモリ (フラッシュメモリ) の使い方



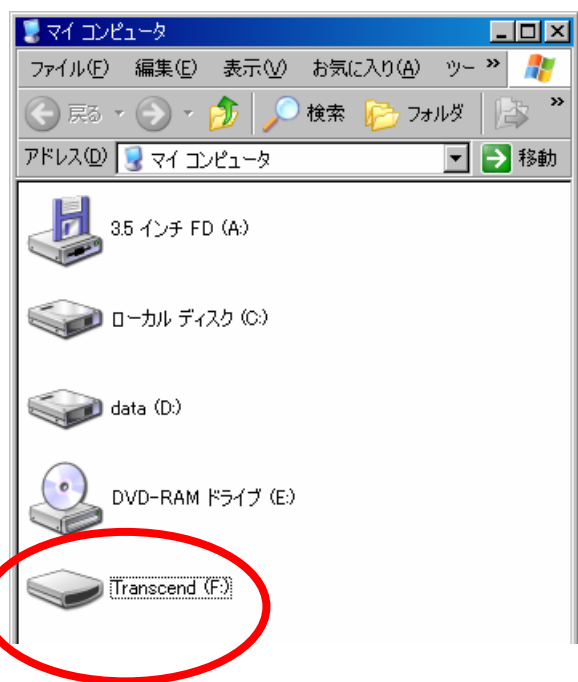
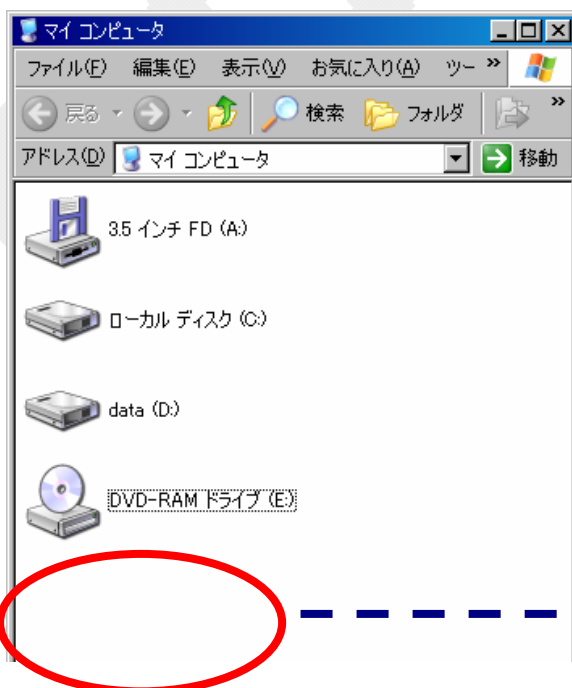
1. パソコン本体の USB 用のポート (穴) に差し込む  
 ※ スムーズに差し込めない場合は、差込口を逆さにする



2.  『マイコンピュータ』をダブルクリックして開く  
 ※ダブルクリックが難しい場合は、アイコン(絵)をクリックしてから『Enter』キー
3. Transcend (F:) が表示されます。  
 ※USB メモリにより表示が異なります。(リムーバブルディスクなどの表示も多い)

**【表示されない場合】**

キーボードの『F5 キー』を押してください。  
 それでも表示されない場合、パソコン本体との接続を確認してください。



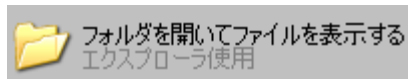
4. Transcend(F:) をダブルクリックで開くと、中のファイルが表示されます  
 ※ダブルクリックが難しい場合は、アイコン(絵)をクリックしてから『Enter』キー



### 【自動再生について】

パソコンの設定によっては、パソコン本体に USB メモリを差込した際に、『自動再生』が表示される場合があります。

そこで、『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択すると、



USB メモリを開くところ（上記の手順）まで、進めることができます。

### 【確認しよう】

- 『クリック』: マウスの左ボタンを1回押す（選択・決定に使用する）  
 『ダブルクリック』: マウスの左ボタンを2回押す（選択・決定・開く、などに使用）  
 『右クリック』: マウスの右ボタンを1回押す（コピーや削除などに使用する）  
 『ドラッグ』: 左ボタンを押したまま、マウスを動かす

- ・ USB フラッシュメモリ : 作成した書類や写真などのデータを入れることができる

- ・ フォルダ : データ（書類や写真など）の入れ物



- ・ アイコン : パソコン画面にある、操作をするための小さな絵や記号



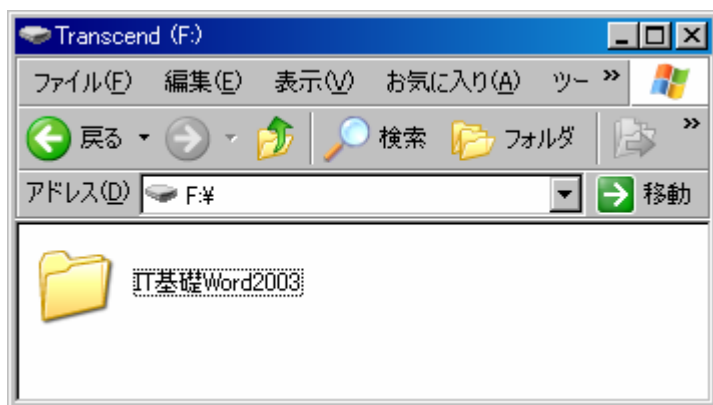
など

## USB メモリに保存したファイルを開く

(1～4までの手順でUSBメモリを開きます)

5. Transcend のファイルを表示します。(ダブルクリックで開く)

この例では、『IT 基礎 Word2003』という名前のフォルダ (入れ物) がありました。



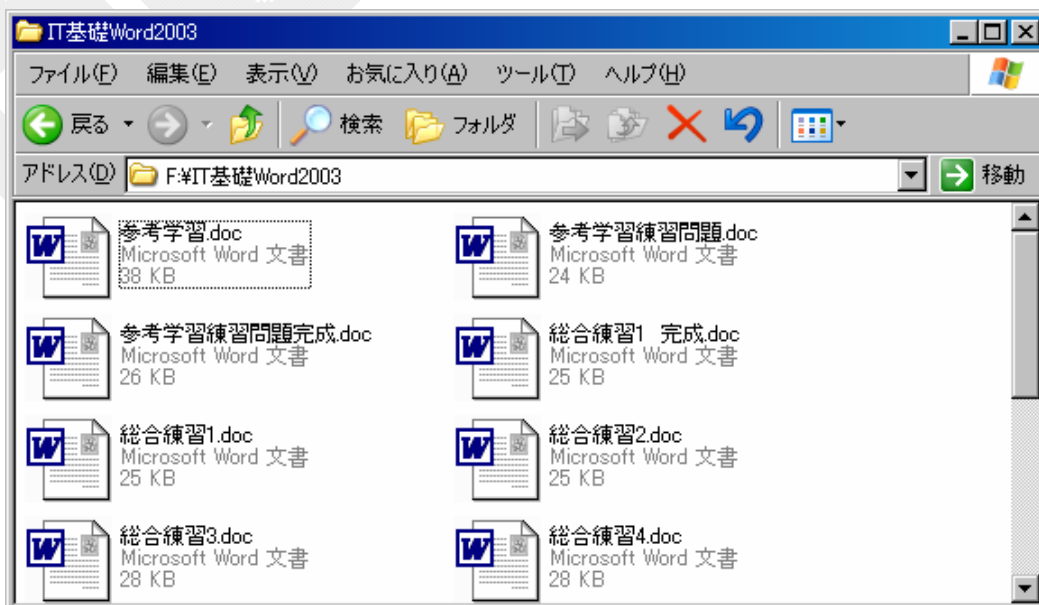
6. さらに中を見たい場合は、フォルダをダブルクリックします。

※ダブルクリックが難しい場合は、アイコン(絵)をクリックしてから『Enter』キー



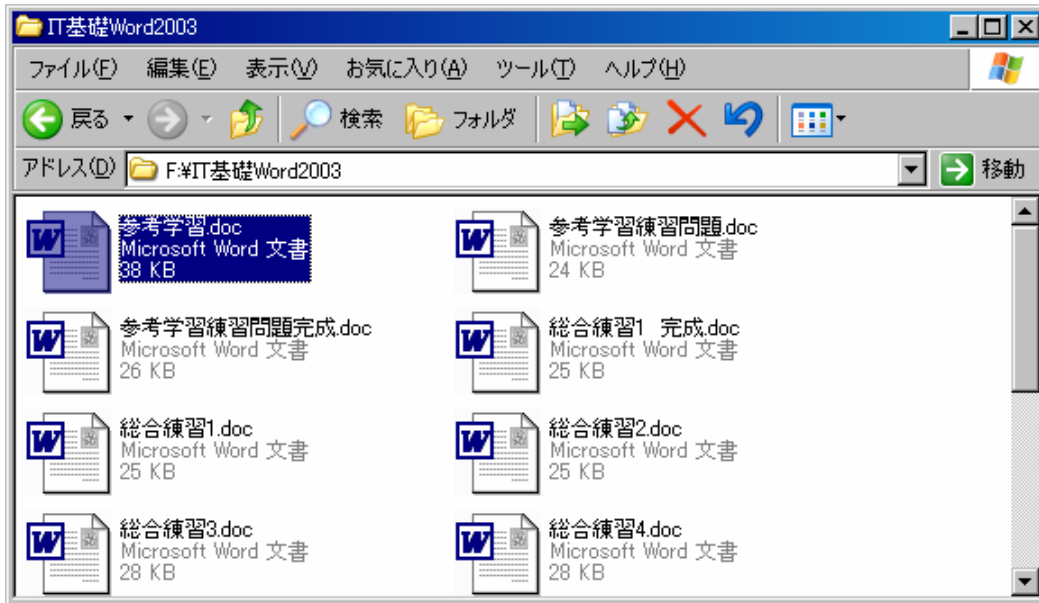
7. 『IT 基礎 Word2003』の中です。

保存したファイルが入っていました。



8. 開きたいファイルをダブルクリックします。

※ダブルクリックが難しい場合は、アイコン(絵)をクリックしてから『Enter』キー



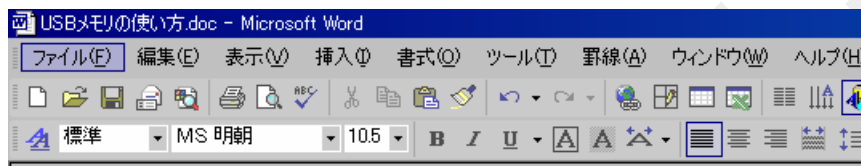
## USB メモリにファイルを保存する

### 【Word の例】

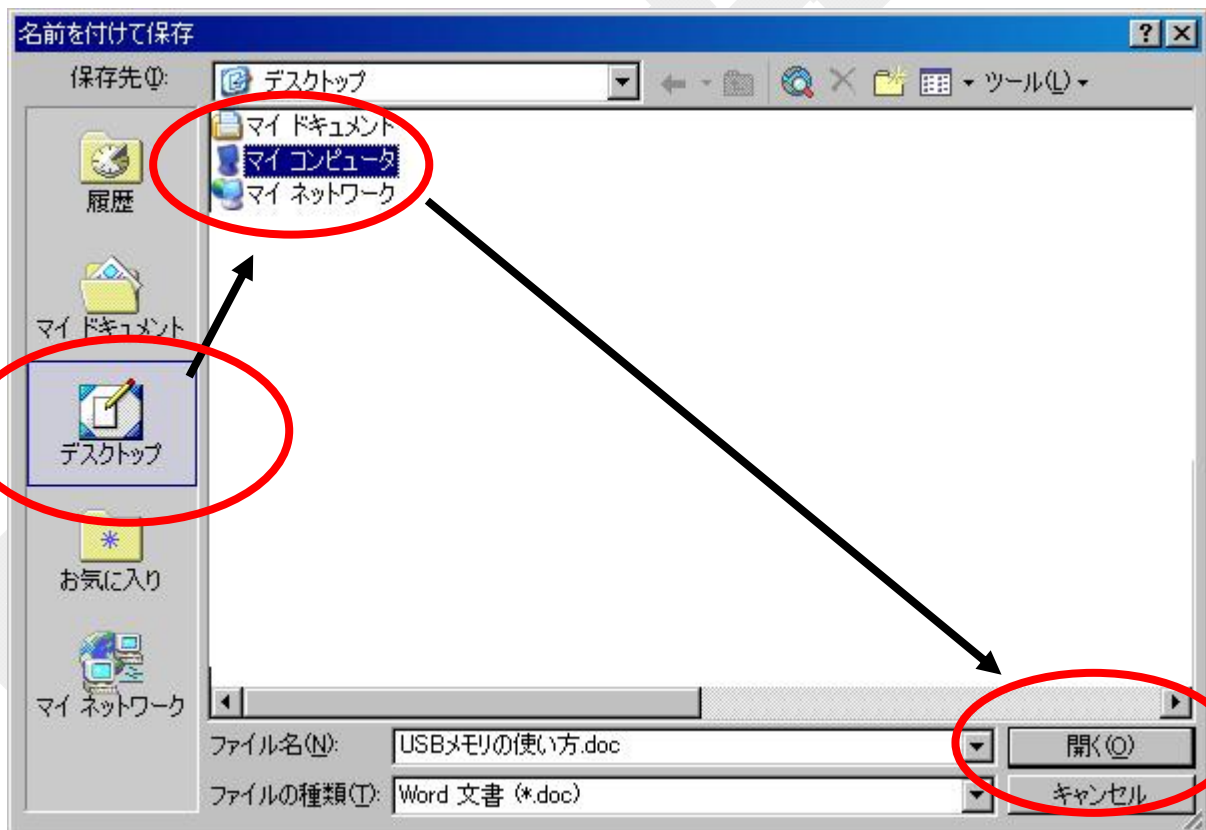
9. パソコン本体の USB 用のポート（穴）に差し込む  
※ スムーズに差し込めない場合は、差込口を逆さにする



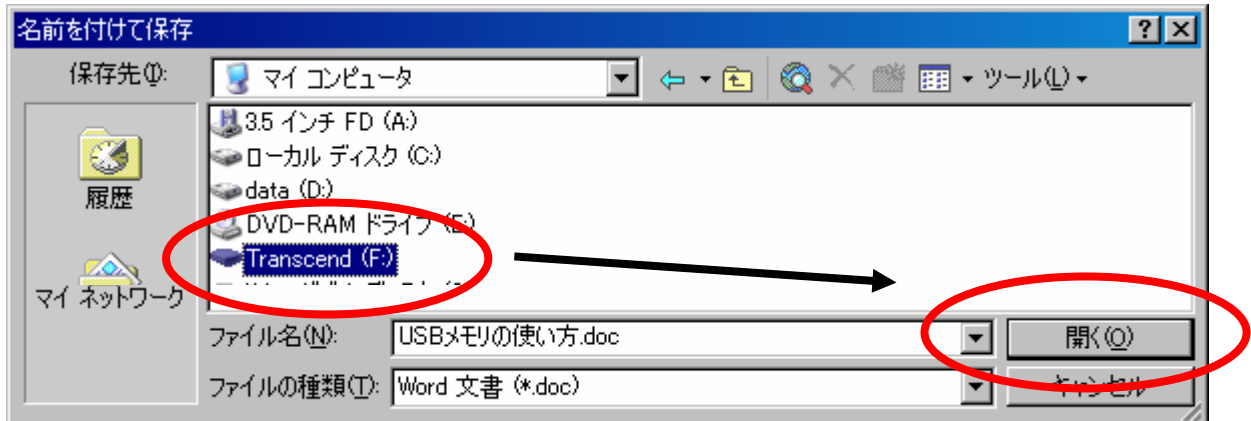
10. (左上の) ファイル>名前を付けて保存 をクリック



11. デスクトップ>マイコンピュータ をクリックし、「開く」をクリック

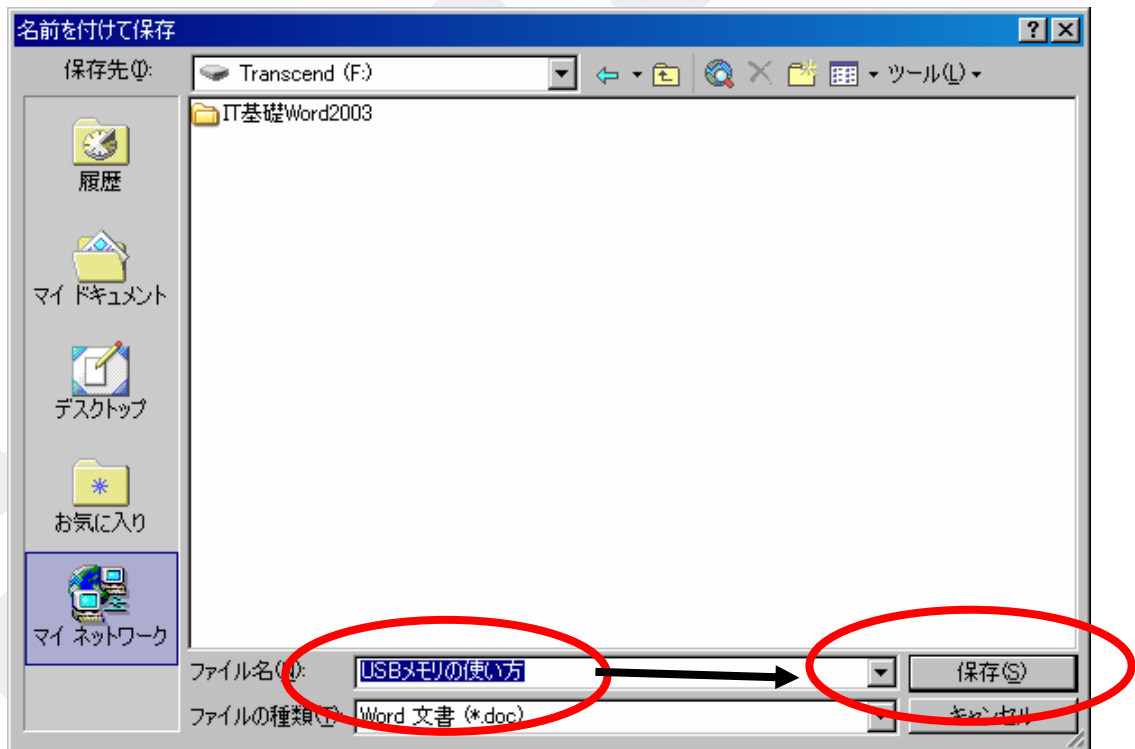


## 1 2. Transcend(F:)をクリックし、「開く」をクリック



## 1 3. USB メモリ (Transcend) のファイルが表示されます。

保存したい場所で、ファイル名を付け、「保存」をクリックします。



## 【参考】


例えば、「IT 基礎 Word2003」の中へ保存したい場合は、  
「IT 基礎 Word2003」のフォルダを「開く」必要があります。

## USB メモリをパソコンから取り外す

1. USB メモリを取り外す際は、所定の操作が必要です。
2. 画面右下のアイコン「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックします



### 【ポイント】

見つからない場合は、右下の  をクリックすると、出てくる場合があります。

3. 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブ(F:)を安全に取り外します」をクリック

Transcend(F:) → F 番ですので、(F:) を停止させます。

4. 安全に取り外すことができます。 のメッセージが出たら、取り外し完了です。

